

老健ちば

なのはなだより

53

October 2008



■フェルマータ船橋
踊りきったぞ！ソーラン節

INDEX

1
2

トレンドTOPIX 潮流
「ニュースウォッチ」
『離職率21.6%、
前年より1.3ポイント増加』

フォーカス「老健ちば」

〈西浦天宣氏（当協議会副会長）に
厚生労働大臣表彰〉

・第18回全国老人保健施設愛知大会演題表彰
・平成20年度事務長会

〈施設のリスクマネジメント

「高齢者保護」研修会報告〉

・高齢者虐待防止について

3
4

においのしない施設づくりとは

かもめメデイカルケアセンター視察

5
6

〈基礎介護技術研修会報告〉

ホームページ

すまいる

「涼しげな風景」

きやらの樹ケアセンター 地曳昭人（支援相談員）

お薦め図書

「笑う介護士の秘伝」
「笑う介護士の極意」



7

「菜の花スマイル」施設の笑顔紹介

●シルバークアセンター

●わかさ

〈老健ちばカレンダー〉

〈編集後記〉



<http://www.chiba-roken.jp/>

平成20年10月22日 発行

●発行者/千葉県老人保健施設協議会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-250-7352 FAX:043-286-0661



介護労働安定センターは7月14日に 07年度介護労働実態調査 を公表した。



トレンドTOPIX 『潮流』

◆労働者の所定内賃金

| | | 月 給 | 時 間 給 |
|-------|------|----------|--------|
| 全体 | 07年度 | 214,900円 | 1,105円 |
| | 06年度 | 213,800円 | 1,184円 |
| 訪問介護員 | 07年度 | 186,800円 | 1,200円 |
| | 06年度 | 191,300円 | 1,294円 |
| 介護職員 | 07年度 | 192,600円 | 864円 |
| | 06年度 | 193,700円 | 956円 |
| 看護職員 | 07年度 | 256,100円 | 1,349円 |
| | 06年度 | 253,200円 | 1,365円 |
| ケアマネ | 07年度 | 257,600円 | 1,250円 |
| | 06年度 | 260,000円 | 1,327円 |

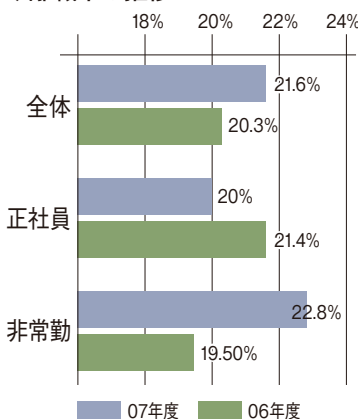
一般の産業と比較して、採用率、離職率とも高いのが介護労働の特色といえる。07年度の離職率は全体平均で21.6%で06年度より1.3ポイント増加。職種別に見ると、特に離職率が悪化したのは、非正社員の介護職員で、5ポイント増の32.7%。離職者のうち1年以内で辞める人も5割を超えるという厳しい結果になった。

定着対策として「賃金・労働条件等の改善」は48.2%で20ポイントアップ。「労働

ニ
ュ
ー
ス
ウ
オ
ッ
チ

『離職率21.6%、前年より1.3ポイント増加』
昨年度の介護労働者の離職率は21.6%で、06年度に比べて1.3ポイント上昇したことが、7月14日に公表された財団法人「介護労働安定センター」の調査でわかった。

◆離職率の推移



時間の希望を聞く」「能力開発を充実させる」も10ポイント以上増加している。

しかし、現実はその逆を行く。経営の効率化として、最も多くの事業所が選んだのは給与水準の切り下げや、人員削減など「人件費総額の圧縮」で18.5%だった。運営上の問題点としてあげられたのは「今の介護報酬で人材の確保のために十分な賃金を払えない」が最多で64.7%。人手はあるが「良質な人材の確保が難しい」も昨年調査を上回った。

所定内賃金を平均でみると月額21万4900円で微増だが、上がったのは看護

TOPIX



師のみで、ヘルパーや介護職は軒並みダウン。手当を含めた実質賃金もマイナスだった。今回の調査で最も深刻なのは、働く人への賃金への満足度が下がっていることだ。放置すればさらに状況が悪化することは間違いない。

〈介護専用の職安設置へ〉

厚生労働省は、厚労省の研究会が7月18日にまとめた中間報告案の中で、来年度から、人手不足感の強い介護分野を対象とした「介護ハローワーク」を新設することを打ち出した。介護サービスは高齢化する社会からの需要がさらに増す一方で、低賃金や労働環境が原因で離職率が高い。

「介護ハローワーク」の新設は、この介護分野で人材を確保するのが狙いで、人材不足が深刻な東京・大阪・愛知で3箇所の新設、介護や福祉に特化した職業紹介をする予定。厚労省では09年度予算の概算要求に盛り込む方針としている。

◎厚生労働大臣表彰 西浦 天宣氏

全国老健協会常務理事、千葉老健協議会副会長、

医療法人社団天宣会、老健梅郷ナーシングセンター、老健北柏ナーシングケアセンター、特養みゆきの郷・理事長
経済同友会医療制度改革委員会委員、21世紀保健医療フォーラム代表幹事

フォーカス「老健ちば」

西浦天宣氏（当協議会副会長）に 厚生労働大臣表彰

平成20年8月に開催された第19回全国介護老人保健施設京都大会において、多年にわたり介護老人保健施設事業の発展向上に貢献し、老人保健福祉行政の推進に顕著な功績が称えられて表彰されました。

第18回全国老人保健施設愛知大会演題表彰

同じく京都大会において、昨年の第18回愛知大会における演題発表で、次の施設が表彰されました。

◎優秀演題表彰

「重介護者への個別ケア」

佐倉ホワイエ 荒井友絵

◎奨励演題

「1000円以下で離床センサーをつくろう！」 晴山会ケアセンター

「散歩のすすめ」 やすらぎ

平成20年度事務長会

平成20年6月26日（木）、ホテルプラザ菜の花にて開催されました。

◆60施設、62名参加

松井事務局長より平成20年度事業計画についての説明の後、講師として全老健より社会保障制度・報酬委員会委員長の内藤圭之氏をお招きし「介護人材と老健施設における経営の問題点、166万の署名活動と緊急集会」と題しての講義が行われました。

厚生労働省が実施している「介護事業経

営実態調査」の問題点、それに対する対応のポイントと全老健の取り組みについてお話をされました。来年度に実施される介護報酬改定に向け、この度実施された166万人の署名活動と3000名参加の全国緊急集会の声をしっかりと立法府及び行政府に対してアピールしていくと共に、改定に向けた課題を具体的に説明していただきました。具体的データに裏づけされた政策提言をしていくためにも、正確な分析に基づいた現場のデータが必要であるとのことでした。

〈介護報酬改定に向けた課題〉

☆介護人材確保のための介護報酬引き上げによる施設サービス費の底上げ

☆キャリアアップに応じた給与の還元策と、施設に対する研修体制支援策

☆各種加算点数の見直し

☆人員加配、夜勤体制への評価

☆医療は、包括的給付から医療保険からの給付へ

☆介護報酬財源確保へ向けた論理の構築

施設のリスクマネジメント

「高齢者保護」研修会報告

平成20年7月31日（木）、8月6日（水）の2日間にわたり、㈱あいおいリスクコンサルティング主任コンサルタント、山田滋氏をお招きし、具体的な事例を交えた「施設のリスクマネジメント」と「高齢者保護」に関する講義をしていただきました。

ここでは、「高齢者虐待防止について」という内容で、講師山田滋氏にコメントをいただきましたので、ご紹介いたします。

〈高齢者虐待防止について〉



先日は高齢者保護の研修会でお話させていただきましたが、今日は、施設の高齢者虐待防止について感じていることをお話しします。

施設の高齢者虐待防止対策への、業界や行政の対応は根本的に間違っていると思います。それは、「施設の高齢者虐待はあつてはならないこと」と考えていることです。この言葉には2つのことが表れています。1つは、「プロの介護職が虐待などする訳がない」という管理者の甘い認識。2つ目は「虐待などという恥ずべき行為は行った本人の責任だ」という管理者の責任感の無さ。

このような管理者は、事件が発生した時「施設として起きてはならない事件がおきてしまいました。職員は厳罰に処しました」と職員に責任を押し付け、予測できない事件なので管理者には責任が無いと強調します。

賢い管理者であれば、「人間の理性にも限界はあるから虐待事故は起きるかもしれない。個人の努力や忍耐に頼らず組織でバックアップしよう」と考えるのです。事故が発生させる危険そのものよりも、事故は起こらないだろうと考え、何の対策も講じない管理者の意識の低さが大きなリスクなのです。虐待はどこでも起こりえる事故で、その防止責任は全て管理者にあることをもう一度ご確認ください。

にのいのしない施設づくりとは



かもめメディカルケアセンター視察

ろうけんマップの施設コメントの一文に、以下のようなコメントがありました。

開設時の重点目標の1つである「にのいのしない施設づくり」は何かあっても守っていくつもりである。まず、利用者、入所者の快適さを最優先して、日々、家庭と同じような気持ちで過ごして頂く環境作りをして、また、それを維持していくための努力をしております。

このコメントを目にしたときに私たち広報委員会のメンバーは「にのいのない施設づくり」という部分に注目して、早速施設見学の依頼の連絡をしました。

そして見学を快諾いただき7月24日（木）、木更津にあるかもめメディカルケアセンター様へ、斎藤（広報委員長）、若林、坂本、佐々木、渡部（事務局）の5名で視察に伺わせていただきました。

訪問すると石井量夫理事がいらつしやる部屋へ案内され出迎えてくださいました。そして早速、「にのいのしない施設づくり」についてご意見をいただきました。

「にのいのしない施設づくり」とは、もともと理事長の方針で「にのいの対策」を行ったのが、きっかけでした。この意識を施設全体・全職員で共有し、今では「消毒液のにおいも感じない」「よう心がけることをモットーに取り組んでいるのだ」といいます。

「私たちの五感は敏感であり、環境への第一印象は、大変重要なんです」と理事は熱いまなざしで続けます。

それによると、日常清掃を怠らないことはもちろん、各階には部屋の空気を自動調節する特殊なエアフレッシュナー（写真1）を設置。フレッシュで心地よい数種類の香りから、にのいのない施設へと導くことが目的です。

また、利用者の快適さを追求していくために清掃業者マルヒサ（写真2）と提携し、笑顔の見える施設作りをめざし、機械（写真3）を使った床掃除・窓拭きと、普段なかなか手の届かない窓の溝（写真4）までの清掃を定期的に行っている、とのこと。

そのうえ、私たちの知る限りでは見たことのない、オムツなど「汚物専用のエレベーター（写真5）」まで見せていただき、にのいの対策の徹底ぶりを拝見させていただきました。

私たちは、今回の見学で「利用者の快適さを追求する」と言うことは、最終的に環境対策が重要であるということを改めて実感いたしました。

最後に、『環境』『家庭』のキーワードを学ばせていただいた「かもめメディカル」の皆様にご心より感謝申し上げます。



4

■窓枠掃除

窓枠は意外に汚れがたまりやすい場所。汚れは、においの元につながるの、きれいになるまで掃除します。ポイントは、ほこりをためないこと。



5

■汚物専用エレベーター

汚物専用エレベーターを使うことで施設内ににおいがたどようことなくオムツ等を直接外に運び出せます。



1

■エアフレッシュナー

部屋の空気を自動調節する、特殊なエアフレッシュナー。実は、昔は、市販の消臭剤を使用していました。それでも、においは気になっていました。たまたま業者から無料でサンプルをお借りして使用していたらにおいが気にならなくなったので導入を検討いたしました。今では、フレッシュで心地よい数種類の香りが、においのない施設へと導いています。



2

■清掃委託会社職員

委託の清掃会社のマルヒサ・笹川さんです。施設の隅々までを毎日真心をこめて清掃しています。できるだけ家庭に近い生活を目指し、午前中に清掃員を10名くらい配置しスピーディーに快適な空間を提供いたします。午後は利用者がゆっくりとお昼寝等くつろげるようにいたします。清掃に関しては、常に清掃業者と職員で気づいた点について話し合いを持つようにしています。施設で設置をしている委員会(衛生管理)にもオブザーバーメンバーとして参加をしています。



3

■清掃マシーン

この機械でいつも廊下はぴかぴかです。快適さを提供する重要なアイテムです。



■かもめメディカルケアセンター

住所:千葉県木更津市菅生689 電話:0438-97-3311

■建物:地上3階RC造

■定員:入所100名、デイケア35名

■療養室:4人室(19室)、2人室(2室)、個室(20室)

■協力医療機関:木更津東邦病院、長谷部歯科医院、天野歯科医院

＜サービス内容＞

- ・入所サービス
- ・短期入所療養介護サービス
- ・通所リハビリテーションサービス

研修委員報告



雨宮 英利(研修委員)
●我孫子ロイヤルケアセンター

平成20年8月28日(木)、千葉県教育会館にて「介護技術研修会(2) 排泄」が開催され、講師に帝京平成大学ヒューマンケア学部看護科、高橋フミエ教授をお招きしました。

午前は『①正常な排泄行動、失禁の定義、②失禁のメカニズム、③失禁アセスメントの方法とポイント』これら3点を議題とした講義が行われました。失禁のメカニズムについて模型や紙オムツを使用して実例を交えながら講義して頂きました。また、排泄の記録方法や記録の読み取り方、主観的情報と客観的情報に分けたアセスメント方法も分かり易く説明して頂きました。

午後は『失禁ケアの実際』と題してグループワークを行いました。各施設の排泄ケアについての困難事例や工夫している点などを話し合いました。活発な討議が行われ、「他施設の取り組みを自施設

でも取り入れたい。」「時間が足りなかった。」という意見が多数ありました。高橋先生が熱い語り口で伝えた「排泄介助に関わらず、理論を理解した上でケアに臨むことが利用者様のADL、QOLの拡大につながる」という言葉が印象的でした。



感想
参加者の想



今井 江美子(介護職)
●やすらぎの郷

施設と共に自分もこの仕事に就いて十年目を迎えたが、まだまだ視野を広げたく今回、施設の排泄担当としてこの研修に参加させて頂きました。

「排泄」と一言で言っても内容はとても濃く、人によって考え方が全く異なるものだと改めて感じさせられました。

今回の研修で一番心に残ったのは、「膀胱の大きさを尿量から考える」ことでした。今まで当施設では「持ったときの重量感」「見た目」で多い・少ないと感じオムツの種類を考えていましたが、数字で表すことでさらに本人に合う種類を使用することができ、それによって個々の排泄パターンも現在より確実なものにできると今後の課題も作ることができました。

今後、利用者様に少しでも「安心して」「快適に」毎日を過ごして頂けるよう、今回の研修も生かし頑張りたいと思います。

私たちは食事を通じて 医療と健康をサポートします

<http://www.aimservices.co.jp/>



AIM SERVICES エムサービス株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-1-15 物産ビル別館
TEL : 03(3502)3721



すまいる

自由
気ままに

ペーパーブログ

「涼しげな風景」

きやらの樹ヶアセンダー

地曳 昭人（支援相談員）

チヨーあつつい日もだんだん少なくなり、秋の気配が感じられてくる今日この頃。当施設では殺風景な中庭に池を作り出した。といつてもご覧のように子供用プールですが…。とりあえず「ホテイアオイ」を浮かべ、岩1個と「タニシ」を数匹入れてあります。眺めているだけで涼しくなりますので、ご利用者やご家族、または疲れきった職員の目の保養に役立つと思います。

将来的には立派な日本庭園でも造ろうかと考えております（老健で枯山水だとシヤレにならない）が、結局のところ同じようなプールをたくさん置いた「水族館」で落ち着いてしまうような気がします。

蛇足ですが、この「ホテイアオイ」って繁殖力が旺盛なため嫌われものの一面もあるそうですが、薄紫のきれいな花を咲かせたり根っこにはメダカが卵を産むなどの良いところもたくさんあるようです。また機会がありましたらその後をお知らせいたします。



お薦め図書

「笑う介護士」の異名をとり、ユニークな介護士として活躍している袖山卓也氏の著書2冊を紹介します。

「笑う介護士の秘伝」

「笑う介護士」としてこれまで介護の現場に笑いの渦を巻き起こしてきた著者・袖山卓也氏。本書では笑いにかぎらず、介護そのものを幅広くとらえ、著者の秘伝を伝授します。身体介護の要点はもちろん、高齢者と心を通わせ合うためにすべきことも満載。好評既刊『笑う介護士の極意』に続く待望の本。

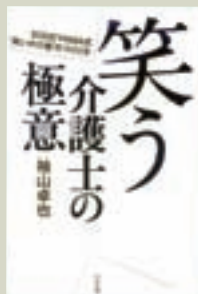


著者：袖山卓也
■A5判 ■200頁
■2008年2月発行
■定価1,890円
(本体1,800円+税5%)

「笑う介護士の極意」

SODEYAMA式「笑いの介護」のつくり方

介護の現場が笑いにあふれていけば、高齢者も介護者も幸せな気持ちになれるはず。そんな介護を実践するためには何が必要か。本書にはそのヒントが散りばめられています。これまで笑いにこだわりの、高齢者と心を通わせた著者からの熱いメッセージがこめられた渾身の1冊。



著者：袖山卓也
■A5判 ■240頁
■定価1,890円
(本体1,800円+税5%)

12月2日に開催される「研究事例発表大会」において、袖山氏の特別講演が行われます。

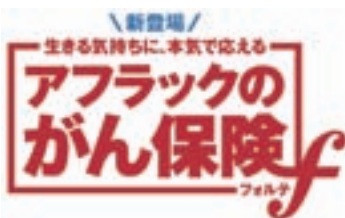
アフラックの保険のご案内

会員施設職員（ご家族）の皆様へ

契約件数
No.1

「がん保険」も「医療保険」も一番選ばれているのはアフラック

※平成19年版「インシュアランス生命保険統計号」より



<引受保険会社>

アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）金融第一支社
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 TEL03-3344-2894

<募集代理店>（株）トータル保険サービス

〒105-0012 港区芝大門1-2-13
7リ・ダイナ 0120-30-7013 担当 立花・市川

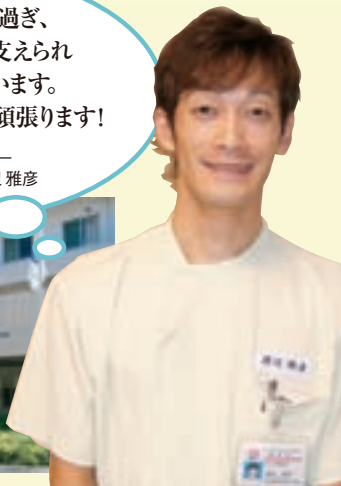
菜の花スマイル

施設の 笑顔紹介



就職して一年が過ぎ、
利用者の笑顔に支えられ
毎日が充実しています。
今後も初心を忘れず頑張ります！

●シルバーケアセンター
介護福祉士 渡辺 雅彦



急性期治療終了直後の回復期リハビリの役割を担っており、昨年は約100名の方が在宅に復帰されました。また音楽療法、生け花教室、お茶会等、講師の先生やボランティアの方々をお迎えしてのレクリエーション活動も充実し、利用者様のたくさんの笑顔で溢れています。



■ シルバーケアセンター

住所:旭市の1307番地
電話:047-64-0222
開設日:平成元年1月17日
入所:100名
通所:30名



高齢者の
「安全・安心・快適な生活」を守り、
皆さんが楽しく過ごしていただけるように、
これからもがんばります。

●わかくさ
介護福祉士 小滝 正人



房総の豊かな緑に囲まれた当施設は、四季折々の花を楽しみながら入所されている方々に健康的な日常生活を過ごしていただくよう個性を大切に、その人にあった介護を心がけています。一日もはやく自宅に戻り穏やかな日常生活を過ごしていただくよう日夜奮闘しています。



■ わかくさ

住所:富津市上335番地1
電話:0439-80-5678
開設日:平成12年4月20日
入所:100名
通所:40名



老健ちばカレンダー

10月

28日(火) 看護職員研修会『千葉県自治会館』

11月

17日(月) 基礎介護技術研修会(3) 移動、移乗
『京葉銀行文化プラザ』

26日(水) 支援相談員研修会『千葉県教育会館』

12月

2日(火) 研究事例発表大会『千葉市文化ホール』



●編集後記

- 「介護保険の改定」今後におおいに期待(!?)しましょう。是非とも、舛添大臣に頑張ってもらいたく切に願っております。(熊川)
- 秋ですね!味覚の秋に要注意!! 皆さん食べすぎは禁物ですよ。で、でも、やめられないんですよ!(佐々木)
- 取材後「汚れをためない!」と決意!……が、排水溝、換気扇見たくない…(若林)
- 7月に屋上庭園を造りました。利用者・ご家族様、職員からとても好評です。ぜひ見に来て下さい。(原)
- ゲリラ豪雨が猛威を振るった夏も終わり、今度はどんな異常気象が現れるのかちょっと心配な今日この頃です。(坂本)
- 市立病院の閉鎖で職員大量解雇、早速当施設では人材募集をしたところ応募ゼロ! 原因は給与水準の大きな格差? 需要も供給もあるのに成立しないこの矛盾! 格差社会の現れがここにも? 医療崩壊に続いて介護崩壊か??? (斎藤)